

もばら の 議会だより

第124号

平成27年5月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

http://www.city.mobara.chiba.jp/



茂原公園 桜まつり

平成27年度予算など43議案 並びに発議案2件を可決

3月定例会

平成27年第1回定例会は、2月25日から3月20日までの会期24日間で開かれました。

この定例会では、市長から平成27年度茂原市一般会計予算を初めとした予算関係12議案並びに茂原市教育長の給与等に関する条例制定案など31議案の計43議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

また、今定例会中に議員発議による2件の提案があり、これらも全て原案のとおり可決されました。

閉会日には正副議長の辞任に伴い選挙が行われ、第36代議長に森川雅之議員、第35代副議長に矢部義明議員がそれぞれ当選されました。

主な内容

P 2～P 4 一般質問

P 4～P 7 議案の概要

P 8 採決結果一覧

就任あいさつ



議長
森川 雅之



副議長
矢部 義明

市民の皆さまには、日頃から市議会の活動に對して、多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、私たちは平成27年第1回定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、歴史と伝統のある茂原市議会の第36代議長並びに第35代副議長に就任することとなりました。

身に余る光栄でありますとともに、地方自治の一翼を担う議会の代表として、その使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

もとより微力ではございますが、市民の皆さまの負託と信頼に応えられるよう、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さて、国では人口減少に歯止めをかけることにも、持続的発展が可能なまちづくりの構築を目指す、いわゆる「地方創生」への取り組みがスタートし、個々の自治体では、政策能力や経営能力の真価が問われることとなります。

これまでのように、国主導による、全国横並びの政策をとる時代は終わり、行政自らが考え、自らの責任において政策を決定して行く中で、行政と両輪としての市議会の責務も一層重要になるものと認識しております。

私どもは、市民の皆さまにより信頼される議会に向けて、議員一人ひとりが自ら研鑽を深め、本市の発展と市民福祉の向上に、誠心誠意取り組む所存でありますので、今後とも市議会に對し、変わらぬご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一般質問

3月定例会における一般質問は、3月4日、5日の2日間にわたり8名の議員により行われました。

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議団)

○国保運営に係る問題について

問 本市では、医療機関の窓口で全額支払う資格証明書の発行数が増えている。医療から締め出される発行世帯にどう対応しているのか。

また、18歳未満には、国保法の改正により、有効期間6か月以上の被保険者証の交付が義務付けられた。短期保険証ではなく正規保険証を発行すべきと考えるが。

答 新規に資格証明書を発行する予定の世帯へは、事前に納付ができない理由を求める機会を設け、納付できないことに特別な事情があれば、資格証明書ではなく、短期被保険者証を発行している。また、資格証明書発行後、被保険者証が必要であれば、納税相談を

した後に、短期被保険者証への切り替え交付を行っている。また、18歳未満には通常の有効期間の被保険者証を発行すべきとのことであるが、世帯主との納付相談の機会を確保し、生活状況を把握するためにも短期被保険者証の交付は必要なことと考えている。



その他の質問事項 (平 ゆき子 議員)
・教育委員会制度について
・道徳の教科化について
・国保の広域化について
・重度心身障害者医療費の現物給付化について

鈴木 敏文 議員

(もばら21)

○国の地方創生施策に対する市の取り組みについて

問 国は人口減少克服・地方創生に正面から取り組むため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、4つの基本目標を掲げている。また、

国では、地方公共団体に対し、地域の特性を踏まえた「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定を求めているが、市ではどのように取り組んでいくのか伺う。

答 人口減少に歯止めをかけるとともに、人口減少社会においても持続可能なまちづくりを進める「地方創生」は、本市にとって極めて重要な課題と認識している。

本市における地方創生を確実に実現するためには、安定した雇用の創出や本市へのひとの流れを創出する産業の振興、若い世代に対する結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援、安全安心な暮らしを守る、時代に合った地域づくりなどに総合的に取り組んでいくことが必要であると考える。このため、本市としては、国及び県の総合戦略を踏まえつつ、平成27年度において人口の現状分析や将来展望を示した人口ビジョンを示すとともに、本市の実情に即した「(仮称)茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少抑制対策や地域活性化対策を進めていきたいと考えている。



その他の質問事項 (鈴木 敏文 議員)
・冬の七夕のこれからについて
・新教育委員会制度について
・学区の適正化について
・子ども・子育て支援事業計画の内容について

山田 広宣 議員

(公明党)

○市民のための救急・医療について

問 夜間救急医療の実態及び診療空白時間帯に対する市民の要望、ニーズ、課題解消に向けた行政の取り組みは。また、乳幼児・小児診療に対する若い世代の評判が高いとは言えない実態を払拭する施策が必要と考えるが見解は。

答 長生地域の救急医療体制については、主に一次救急としての夜間急病診療所と、二次救急としての二次待機病院により対応している。平成25年度の状況は、夜間急病診療

所では1日平均8人で、内科患者46%、小児科患者41%、その他の患者13%であり、二次待機病院では、1日平均14人で、内科患者53%、外科患者32%、小児科患者3%、その他の患者12%という診療状況である。また、救急搬送される患者の約30%は、管外の医療機関に搬送されており、市民のより安全安心な暮らしを守るため、一次救急と二次救急医療については、長生管内で対応できる体制づくりが必要と考えている。

夕方と早朝の空白時間帯のニーズとしては、夜間急病診療所についての問い合わせが1日平均3〜4回ほど消防本部に入っている。また、二次待機病院については、空白時間帯に来院、搬送される患者が全救急患者の約25%を占めていることから、いつでも万全に受け入れられる体制づくりが必要と考える。

救急医療については、地元医師会や医療機関のご協力により運営しているところであるが、医師不足や医師の高齢化等のため、運営そのものについて将来的に危惧され、空白時間の解消について

も、現状では厳しい面があるが、今後とも医師会や関係医療機関と連携を図り、より円滑な救急医療に努めていく。

長生地域の小児救急は、夜間急病診療所や二次待機病院においても、専門医師の配置など十分な診療体制をとることができず、他の医療圏の専門医療機関に頼らざるを得ないのが実情である。

小児救急の充実は、住民要望も強く、長生地域における医療問題の一つであると認識しているが、医療資源の少ない中で、なかなか解決策が見いだせない状況である。今後とも他の医療圏の小児専門医療機関等と連携を図り、円滑な救急医療に努めていく。



- その他の質問事項 (山田 広宣 議員)
- ・かかりつけ医について
 - ・産科について
 - ・AEDについて
 - ・危険ドラッグについて
 - ・フィルムコミッションについて

細谷 菜穂子 議員 (政明クラブ)

○地方創生の考え方について

地方創生の目指す方向性は、「地方の自立」と考えるが、具体的な政策及び交付金の活用方法について伺う。

また、若い世代の東京一極集中への歯止めをかけるため、手厚い子育て支援が必要と考えるが、本市の政策を伺う。

地方創生は、地方自らが地域の特色や地域資源を活かし、住民に身近な施策を幅広く展開するものであり、地方自らが考え、責任をもって総合戦略を推進することが必要であると考えます。具体的には「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」といった政策分野においては、基本的な目標、方向性を定め、それらを達成するために、「多子世帯に対する支援の充実」、「子育て支援センターの整備」などといった施策を、今後、展開していくと考えています。

創生先行型の交付金については、総合戦略策定経費のほか、少子化対策に係る事業を中心とした活用を予定している。

子育て支援については、子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図るため実施している「おむつ用ごみ袋の配布」について、平成27年度から3歳未満児まで対象を拡大する予定である。また、出産時のお祝いとして、子育てチケットとモバりんグッズを「おめでとう赤ちゃんセット」として配布する予定である。

また、若い世代の東京一極集中への歯止めをかけるため、手厚い子育て支援が必要と考えるが、本市の政策を伺う。



- その他の質問事項 (細谷 菜穂子 議員)
- ・平成27年度当初予算について
 - ・安全環境政策について
 - ・教育文化施設について

小久保 ともこ 議員 (公明党)

○国の平成26年度補正予算の活用について

地域住民生活等緊急支援のための地域の消費喚起の交付金・地方創生への支援交付金の活用計画は。

また、プレミアム付商品券の発行数、購入限度額及び商品券のプレミアム分について伺う。

消費喚起・生活支援型の交付金については、本市の消費喚起を目的としたプレミアム付商品券の発行を、また、地方創生先行型の交付金については、総合戦略策定のほか、少子化対策に係る事業を中心に、交付金の活用を計画している。今後、国に対し、それぞれの事業について実施計画を提出し、審査を経て交付決定されることとなっているので、事業化に向け、その手続きを進めていく。

また、プレミアム付商品券については、1セット1万円を予定しており、発行数は2万8千セットから3万6千セットを考えている。

なお、購入限度額については一人あたり3万円から5万円、また、商品券のプレミアム分としては3千円から4千円を検討している。



- その他の質問事項 (小久保 ともこ 議員)
- ・市長の基本姿勢について
 - ・行財政改革について
 - ・平成27年度予算編成について
 - ・財政運営について
 - ・介護予防事業について
 - ・認知症対策について

三橋 弘明 議員 (政明クラブ)

○中学校の歴史教科書採択について

本年は4年毎の教科書採択の年である。自史史観に基づく現在の教科書から、子供達が日本人としての自覚と誇りを持てる教科書採択を願うが、市の見解を伺う。

また、教科書採択までの一連の協議の流れを伺う。

現在、本市で使用している中学校歴史教科書は、文部科学大臣の検定に合格したも

- ① 文部科学大臣の検定に合格した教科書目録が県に送付される。
- ② 教科書目録と教科書見本をもとに県において調査・研究され、参考資料が作成される。
- ③ 県の参考資料、教科書目録及び教科書見本が各採択地区に送付される。
- ④ 長生採択地区協議会で選任された専門調査委員が県の資料を参考に教科書の調査・研究を行う。
- ⑤ 協議会において専門調査委員の調査・研究結果が報告され、教科・種目ごとに選定される。
- ⑥ 協議会で選定された教科書について本市教育委員会で採択する。

竹本 正明 議員
(政明クラブ)

○ **市民会館建設に向けて**
 〇三年に渡り、茂原市の文化発信施設である市民会館の建替えを提言してきた。今年に入り、市長の年頭挨拶や広報に建替えに前向きな発言があり、一歩前進。今後は建設に向けた調査研究、資金計画等を早急に考えるべきと思うがいかに。

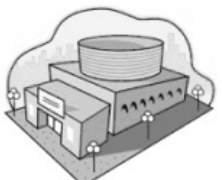
答 市民会館は、文化振興を図る上で、本市にとって重要な施設であり、是非とも建設を実現したいという思いである。その一方で、現在の資料

その他の質問事項
(三橋 弘明 議員)

- ・ 地方創生と市の対応について
- ・ 少子化・人口減少問題について
- ・ 農業活性化対策について
- ・ 小・中統廃合問題について



費や労務費が高騰している状況下において、多額の財政負担を抱えることを懸念している。このたび、「公共施設白書」を作成したので、施設の現状と課題等を明らかにし、今後は、市民の皆様のご意見をいただきながら、「公共施設等総合管理計画」を策定した上で、統廃合や複合施設への再整備なども視野に入れながら、方針等を検討していく。これらを踏まえて、補助金や財政調整基金の活用などの財源の確保、また、PFI（公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金やノウハウを活用し、従来の公共が自ら行うよりも効率的に公共サービスを提供する手法）等の手法も勘案しながら、今後の財政運営を考慮して十分検討していきたいと考えている。



その他の質問事項
(竹本 正明 議員)

- ・ スポーツ振興の推進について
- ・ 地方創生交付金の使途について
- ・ 地方創生特区を考えたらどうか

飯尾 暁 議員
(日本共産党茂原市議員団)

○ **学校給食について**
 問 単独調理場をなくして共同調理場化のうえ、民間委託する本市の方針。「給食は教育の一環で金はかかるが自校式ならセンターでできない地産地消、食育が可能。地域農業振興につながる」この自校式を推進する自治体首長の発言をどう評価するか。

答 現在の茂原市学校給食施設については、共同調理場、単独調理場とも著しく老朽化しており、児童生徒に対し、安全安心な学校給食を提供するためには、どのような方式であっても早急に結論をだして欲しいと願っている。

学校給食については、多種多様な意見や見解があるが、優先すべきことは、子どもたちに、安全安心な給食を提供することと考えている。

教育委員会としては、学校給食施設検討委員会の協議が進む中で、他市町村の状況についても随時、調査研究を行うとともに、茂原市の学校給食施設が抱える様々な問題を一刻も早く解消するよう努め、

学校給食衛生管理基準に適合し、アレルギー対策を兼ね備えた調理場を建設し、早期の運用を目指していきたいと考える。

その他の質問事項
(飯尾 暁 議員)

- ・ 人口減少とまちづくりについて

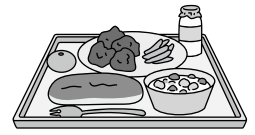
議案の概要

予算関係

◎平成26年度茂原市一般会計補正予算(第7号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から4億5394万5千円を減額し、その総額を288億1667万3千円とするものです。

主な内容は、国の交付金を活用した庁舎内への授乳室の設置、災害時避難所の子ども・乳幼児用備蓄品の購入、保育環境改善のための保育用備品の購入、プレミアム付商品券



事業の追加、給付見込対象者数の減等による臨時福祉給付金の減、見込件数等の減による被災者住宅助成事業の減額、耐震補強工事に係る契約額の確定による小学校施設整備事業の減額などにより補正するものです。



◎平成26年度茂原市特別会計
国民健康保険事業費補正予算
(第2号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億614万5千円を追加し、その総額を111億8967万円とするものです。

主な内容は、平成25年度療養給付費等負担金の清算に伴う超過交付分の返還金を増額し、公立長生病院への診療施設繰出金を追加するものです。

◎平成26年度茂原市特別会計
下水道事業費補正予算(第2号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に

120万3千円を追加し、その総額を16億1675万7千円とするものです。

主な内容は、受益者負担金の後年度の一括納付分及び財政調整基金の預金利子を財政調整基金へ積み立てるものです。

◎平成26年度茂原市特別会計
介護保険事業費補正予算(第3号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に89万8千円を追加し、その総額を62億690万9千円とするものです。

主な内容は、介護保険制度改正に伴う電算委託料及び長生郡市広域市町村圏組合に対する負担金の増額に伴う介護認定審査会負担金を追加するものです。

◎平成26年度茂原市特別会計
後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に167万8千円を追加し、その総額を9億2467万円とするものです。

主な内容は、保険基盤安定負担金額の確定により、後期高齢者医療広域連合納付金を増額するものです。

平成27年度予算の概要

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度当初予算額①	平成26年度当初予算額②	増減額③	①-②	増減率③/②
一 般 会 計	28,088,000	27,730,000	358,000		1.3
特 別 会 計	国民健康保険事業費	12,678,641	11,090,393	1,588,248	14.3
	下水道事業費	1,729,597	1,611,230	118,367	7.3
	農業集落排水事業費	377,137	400,087	▲ 22,950	▲ 5.7
	駐車場事業費	91,526	92,211	▲ 685	▲ 0.7
	介護保険事業費	6,397,940	6,117,871	280,069	4.6
	後期高齢者医療事業費	934,158	915,460	18,698	2.0
小 計	22,208,999	20,227,252	1,981,747		9.8
合 計	50,296,999	47,957,252	2,339,747		4.9

条 例 関 係

施に関する基準を定める条例の制定について

〔内容〕「地方分権改革の第3次一括法」により、介護保険法が改正されたことに伴い、本市の包括的支援事業の実施に、運営等の基本方針や地域包括支援センターの職員数などの基準を定めるものです。

◎茂原市個人情報保護条例及び茂原市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕独立行政法人通則法の改正により、「特定独立行政法人」が廃止され、新たに「行政執行法人」が創設されたことに伴い、条例中の「公務員等」の定義について所要の改正をするものです。

◎茂原市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕行政手続法の改正により、行政指導を行う際の根拠の明示義務等の規定が追加されたことから、本市の行政手続条例についても同様の改正をするものです。

◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正

◎茂原市教育長の給与等に関する条例の制定について

〔内容〕地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育長が特別職として位置付けられたことに伴い、新たに教育長の給与等の勤務条件について定めるとともに、一般職職員の給与削減に鑑み、平成27年4月から平成28年3月までの間、給料月額を5%削減しようとするものです。

◎茂原市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について

〔内容〕「地方分権改革の第3次一括法」により、介護保険法が改正されたことに伴い、指定介護予防支援事業者の要件、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定めるものです。

◎茂原市包括的支援事業の実

する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

「内容」 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、関係する3条例（「茂原市職員定数条例」、「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」、「茂原市職員等旅費支給条例」）について所要の改正をするものです。

◎特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 特別職に一般職職員の例により通勤手当を支給することとするともに、一般職職員の給与削減に鑑み、市長及び副市長の給料月額を引き続き、平成28年3月までの間、5%削減しようとするものです。

◎茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 平成27年4月から一般職給料表を平均1.8%引き下げるとともに、千葉県人事委員会勧告に準じた改正を行うとともに、現在、実施している給

料月額の削減措置を引き続き平成28年3月まで実施するものです。

◎茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 住宅性能表示制度及び建築基準法等の改正に伴い、長期優良住宅の認定申請における住宅性能評価書による申請手数料の新設及び建築確認申請時の構造計算適合性判定に係る手数料の廃止等をするものです。

◎茂原市青年館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 地元の集会所として更なる有効利用を図るため、猿袋青年館を用途廃止するものです。

◎茂原市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について

「内容」 子ども・子育て支援新制度の開始に当たり、入所要件等の変更及び保育料の徴収根拠等に関して規定するとともに、不要となる「茂原市保育の実施に関する条例」を廃止するものです。

◎茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 3年ごとに見直しを行っている第1号被保険者の介護保険料について、平成27年度から平成29年度までの保険料率を定めるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施を図るため、実施時期を猶予する規定を定めるものです。

◎茂原市指定地域密着型サービス

の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について



◎茂原市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係

る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準」の改正に伴い、本市の基準について同様の改正をするものです。

◎茂原市東部台文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 東部台文化会館及び勤労者体育センターについて、音楽ホールや図書室を有する社会教育施設としての役割を果たしている現状の利用状況を鑑み、その管理運営を教育委員会に委任するものです。

◎茂原市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」 建築基準法の一部改正に伴い、建築確認申請時の構造計算適合性判定について、建築主が直接指定機関に申請することとなるため、手数料を廃止するものです。

人事関係

◎教育長の任命につき同意を求めることについて

「内容」 現教育長の辞職に伴い、内田達也氏を新たに任命するため、議会の同意を求めらるるものです。

◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

「内容」 任期満了に伴い、丸喜章氏を再度委員に推薦することについて、議会の意見を求めるものです。

◎監査委員の選任につき同意を求めることについて

「内容」 現監査委員の辞職に伴い、鈴木敏文氏を新たに選任するため、議会の同意を求めらるるものです。

その他

◎専決処分承認を求めることについて

「内容」 千葉地方裁判所宮支部に茂原市奨学資金貸付金の長期滞納者2名に対する支払督促を申し立てたところ、うち1名より異議申し立てがなされたことから、民事訴訟法

第395条の規定により、支払督促の申立時に遡って訴えの提起があったものとして通常訴訟に移行することとなるため、訴えの提起の専決処分について承認を求めます。

◎契約の締結について

〔内容〕五郷小学校普通教室棟外4棟の耐震補強工事の契約を関東建設株式会社と締結するものです。



◎工事委託協定の変更について

〔内容〕平成26年6月に締結した公共下水道三貫野処理分区に污水管を布設するための工事委託協定について、工事費等が当初の設計金額より減となったため、協定金額を変更する協定を締結するものです。

◎茂原市道路線の認定について

〔内容〕大芝土地区画整理事業に伴う47路線を認定するものです。

◎茂原市道路線の廃止について

〔内容〕大芝土地区画整理事業に伴う2路線を廃止するものです。

◎長生郡市広域市町村圏組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

〔内容〕地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、長生郡市広域市町村圏組合規約の一部を改正することについて、協議するものです。

◎和解について

〔内容〕長福寺との間で訴訟となっている所有権確認等請求事件及び所有権移転登記手続請求事件について、裁判所から示された和解案により和解しようとするものです。

◎指定管理者の指定について

〔内容〕茂原市自転車駐車場の管理について、平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間、公益社団法人茂原市シルバー人材センターを指定管理者として指定するものです。



◎指定管理者の指定について

〔内容〕「七渡青年館」、「浜町

青年館」、「東郷青年館」の管理運営に関し、平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間、地元自治会等を指定管理者として指定するものです。

◎指定管理者の指定期間の変更について

〔内容〕吉井青年館に係る指定管理者の指定期間を「平成24年4月1日から平成27年6月30日まで」に変更するものです。

◎指定管理者の指定について

〔内容〕茂原市福祉センター（6館）の管理について、平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間、社会福祉法人茂原市社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

◎指定管理者の指定について

〔内容〕茂原市心身障害者福祉作業所の管理について、平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間、社会福祉法人茂原市社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

発 議 案

◎茂原市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎ヘイトスピーチ対策に係る法整備を求める意見書の提出について

〔内容〕近年、一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人を排斥する差別的言動、いわゆる「ヘイトスピーチ」が社会的関心を集めている。2020年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される

特別委員会を設置

平成27年度一般会計
予算審査特別委員会委員

委員長	伊藤 すすむ
副委員長	竹本 正明
委員	飯尾 正広
山田 宣	山田 宣
前田 正	前田 正
金坂 道	金坂 道
中山 和	中山 和
細谷 菜穂	細谷 菜穂
鈴木 文	鈴木 文
深山 健	深山 健
常泉 一	常泉 一

るが、ヘイトスピーチを放置することは国際社会における我が国への信頼を失うことにもなりかねないことから、政府に対し、適切な措置を講ずるよう、意見書を提出するものです。



予算審査特別委員会

次回の定例会は

6月3日（水）から

開催されます

月日	会議内容（予定）
6月3日（水）	・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の上程説明 ・請願・陳情の上程後委員会付託
10日（水）	・一般質問
11日（木）	・一般質問
12日（金）	・議案質疑後委員会付託
18日（木）	・議案等の総括審議

平成27年第1回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等		議員名等	審議結果	議員別表決結果																						
				飯尾 暁	小久保 ともこ	田畑 毅	山田 広宣	平 ゆき子	佐藤 栄作	前田 正志	矢部 義明	金坂 道人	中山 和夫	山田 きよし	細谷 菜穂子	森川 雅之	鈴木 敏文	ますだ よしお	腰川 日出夫	伊藤 すずむ	深山 和夫	三橋 弘明	初谷 智津枝	竹本 正明	常泉 健一	市原 健二
報告	第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第1号	平成26年度茂原市一般会計補正予算(第7号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第2号	平成26年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	平成26年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号	平成26年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算(第3号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	平成26年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	平成27年度茂原市一般会計予算	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	平成27年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	平成27年度茂原市特別会計下水道事業費予算	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	平成27年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号	平成27年度茂原市特別会計駐車場事業費予算	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第11号	平成27年度茂原市特別会計介護保険事業費予算	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第12号	平成27年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13号	茂原市教育長の給与等に関する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	茂原市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第15号	茂原市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第16号	茂原市個人情報保護条例及び茂原市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第17号	茂原市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第18号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第19号	特別職の職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第20号	茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第21号	茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第22号	茂原市青年館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第23号	茂原市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第24号	茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第25号	茂原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第26号	茂原市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第27号	茂原市東部台文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第28号	茂原市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第29号	契約の締結について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第30号	工事委託協定の変更について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第31号	茂原市道路線の認定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第32号	茂原市道路線の廃止について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第33号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第34号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第35号	長生郡市広域市町村圏組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第36号	和解について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第37号	指定管理者の指定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第38号	指定管理者の指定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第39号	指定管理者の指定期間の変更について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第40号	指定管理者の指定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第41号	指定管理者の指定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第42号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議案	第1号	茂原市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号		ヘイトスピーチ対策に係る法整備を求める意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。